

Web エンジニアと Web デザイナーのためのモーター Webmo(ウェブモ)を開発、2016年5月28日より販売開始

シードルインタラクシオンデザイン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:渡邊恵太)は、Web ブラウザやスマートフォンから制御可能な IoT モーター Webmo を開発し、2016年5月28日より販売を開始致します。



「Wi-Fi で接続可能で、JavaScript などを通じて制御できるエンコーダー内蔵ステッピングモーター」

Webmo はウェブエンジニアやウェブデザイナーが使う言語 (JavaScript など) を用いて、**電子工作の知識なしに静音で高度なモーター制御を実現**します。Wi-Fi やモータードライバ、MCU などモジュールをモーターにワンパッケージにしたことで、モーター機能を利用した IoT 開発の**大幅な開発工程の短縮を実現**し、IoT サービスへのアイデアの検討に集中できます。Webmo を利用することで Web と実世界と連動し、**人の行動を直接支援**するサービスの開発や人型にこだわらない**ロボットアプリケーション**の試作が容易に行えます。価格は 29,800 円(税込み)。東京初台オペラシティ内 NTT ICC ミュージアムショップで先行販売、順次電子工作モジュール通信販売サイト、スイッチサイエンスにて販売を予定しています。

シードルインタラクシオンデザイン株式会社について

シードルインタラクシオンデザインは JST ERATO 事業をきっかけとした明治大学、慶應義塾大学、東京大学の、教員/研究員/学生による大学発ベンチャーです。現在は文科省 COI プロジェクトの社会実装を手がけながら、インターネット前提時代の人々の生活や社会に溶け込むプロダクト、ロボティクス、インタフェースデザイン、インタラクシオンデザイン技術開発をしております。

本件に関するお問い合わせ

シードルインタラクシオンデザイン株式会社
(<http://cidre.tokyo>)

担当者: 鈴木

e-mail: info@cidre.tokyo

Webmo 紹介ページ: <http://webmo.io/>



3D プリンタで出力可能なパーツデータも公開予定